

## 在宅生活での「できる」を増やす ～個別機能訓練の実践～

社会福祉法人誠信会 デイサービスセンター ふじみ台  
生活相談員 澤木穂乃実

## 施設概要

- ▶ 所在地: 富士市
- ▶ 定員: 35名
- ▶ 平均介護度: 要介護2
- ▶ 方針: 自立支援

老いても障害を持って、  
住み慣れた我が家、我が  
街で「自分らしく暮らし  
たい…」そんな思いを応援  
するサービスを提供するよ  
う努めています。



## 研究課題～今何をしたいですか？～

### ずっと自分の家にいたい

トイレに死ぬまで 自分でいきたい。	元気に散歩を したい。	友達に会いたい。
----------------------	----------------	----------

- ▶ 出来ることは何なのか、どんなサービスを提供していくべきなのか、事業所全体の課題として取り組む事にした。

## 具体的な取り組みとして

- サービス  
振り返り
  - ・ サービスの見直し
  - ・ 自立支援
- 利用者様ニーズ
  - ・ 運動・体操強化
- 個別ニーズ
  - ・ 施設内通貨導入
  - ・ 個別機能訓練

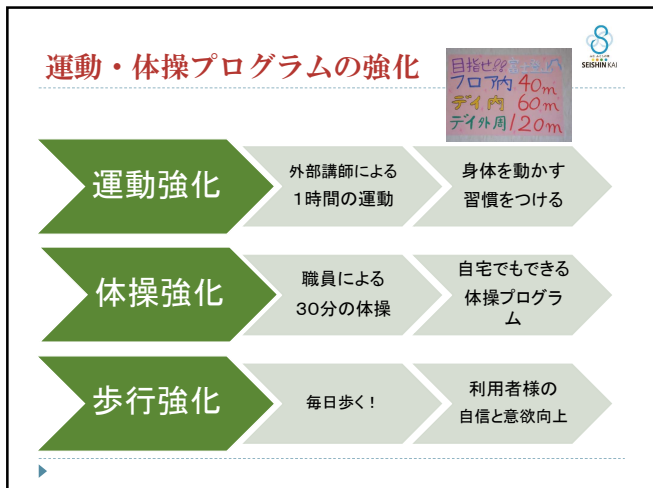
## サービスの見直し



利用者様の「できる」を増やす支援をしていきたい！！

## 自立支援への切り替え

- 利用者様の力を維持していく
  - ・ 靴の履き替えを自分でする
  - ・ 更衣動作の「できる」を増やす
- 意欲が上がるプログラムを作成
  - ・ 自主活動の選択化
  - ・ 集団活動の活用



### 施設内通貨「スマイル券」の導入

▶ **スマイル券**  
生活の様々な場面で必要な力《考える・計算する・計画する・決定する》を維持・継続する活動として施設内通貨スマイル券を平成26年10月から導入。

▶ **ふじみ台銀行**  
自分自身で管理する力を維持・継続するために銀行制度が平成27年4月より導入。

### 個別機能訓練の実施

**身体機能**

- 健康運動指導士の方と連携したプログラム作成
- 個々の状態にあった運動プログラムの実施

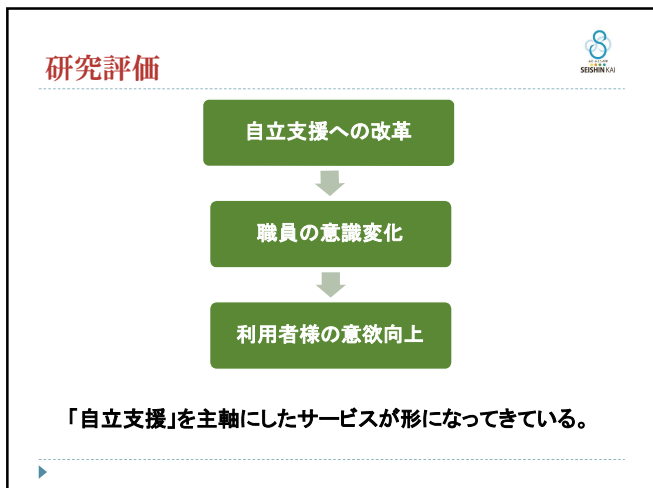
**生活機能**

- 一人一人のやりたいことを見つける
- 段階を造った個別メニューの実施

### 活動の成果

～ふじみ台で『できる』ようになりました!～

- ▶ **友人と食事に行きたい!**  
歩行練習と食事作訓練で外食の夢が叶いました!
- ▶ **歩けるようになりたい!**  
仲間と励まし合い運動を続けた結果。歩行器から杖歩行に! 要介護1⇒要支援2
- ▶ **ご飯がたくさん食べられない・・・。**  
運動と日中の活動量を増やして食事摂取量の2割増加に成功!
- ▶ **やりがい・生きがいUP!**  
利用者様同士がチラシ切り紙入れ作成の先生と生徒になり活動の幅が増え交流の幅が広がりました!



### 今後の課題・目標

- ▶ 「スマイル券」バージョンアップ
- ▶ ADL維持向上メニューの種類増加
- ▶ 中重度の方を対象とした個別メニューの充実化
- ▶ 地域や他事業所との連携



御清聴ありがとうございました。